



2020年4月24日

各 位

会 社 名：株式会社ダイナックホールディングス
 代表者名：代表取締役社長 伊藤 恭裕
 (コード番号：2675 東証第二部)
 問合せ先：取締役常務執行役員 及川 直昭
 (電話：03-3341-4216)

2020年12月期通期連結業績予想および配当予想の修正等に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえ、2020年4月24日開催の取締役会において、2020年2月7日に公表しました2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の通期連結業績予想の修正および、2020年6月30日を基準日とする剰余金の配当(第2四半期末配当)の見送り、ならびに2020年12月期の期末配当の予想については未定とすることを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期の連結業績予想の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	37,800	240	270	30	4円27銭
今回修正予想(B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 2019年12月期	37,189	129	246	△305	△43円51銭

(修正の理由)

当社は「お客様の感動満足」を起点とした会社の成長の実現に向け、付加価値の高い分野の業務拡大並びに高収益構造への変革を引き続き進めていく方針でございますが、足元では新型コロナウイルスの感染拡大により売上高が大きく減少するなど、当社業績への影響が多分に生じております。

当社におきましては、お客様ならびに従業員への感染予防対策として感染症対策本部を設置し、手洗いや消毒の徹底をはじめ、一部マスクを着用してのご対応や従業員の就業前の体調確認等を実施して営業してまいりました。3月以降は、お客様や従業員の安全を最優先し、一部店舗の臨時休業や営業時間の短縮を実施し、加えて、東京都等の外出自粛要請を受けて首都圏全店舗での週末臨時休業の対応を行いました。そうした中で、4月7日に緊急事態宣言が発せられたことを受け、5月6日まで全国(首都

圏・中京圏・近畿圏) 165店舗の臨時休業、その他の店舗におきましても営業時間短縮等の措置を実施しております。

これらの状況下におきまして、新型コロナウイルス終息の時期は未だ不透明であり、また、外出自粛による消費マインドの低下、国内インバウンド需要の低迷や世界経済の大幅な減速により、足元低迷している消費需要が回復するには今後一定の期間を要するものと想定されます。つきましては、通常の営業活動が見通せない困難な現状も鑑み、現時点では、通期業績予想は未定とさせていただきます。今後、合理的に算定可能となった時点で、速やかに公表いたします。

2. 2020年12月期の配当予想の修正等

(金額の単位：円)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	年間
前回発表予想	—	6.00	—	6.00	12.00
今回修正予想等	—	0.00	—	未定	未定
(ご参考)前期実績 2019年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00

(修正の理由)

当社は、株主の皆様への還元を重要課題として認識し、安定的な配当を維持することを基本方針としております。しかしながら、今般の新型コロナウイルスの感染拡大が業績へ大きく影響することが見込まれることから、内部留保および手元流動性の充実を図り今後の成長力を維持するため、第2四半期末の配当を見送りとさせていただきます。なお、株主優待につきましては継続いたします。

また、上記「2020年12月期通期の連結業績予想の修正」に記載した通り、今後の状況が不透明であることから2020年12月期の期末配当の予想につきましても現時点で未定とし、配当予想の公表が可能となった段階で改めて公表させていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に努めて参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上